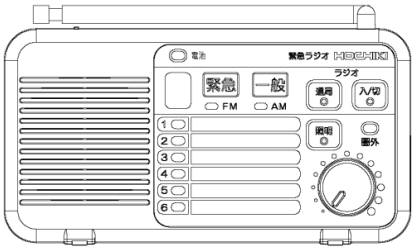
ホーチキ

取 扱 説 明 書

緊 急 ラ ジ オ　　ＥＭＲ－０１

本製品をご使用になる前に取扱説明書を最後までお読み下さい。また、取扱説明書は大切に保管して下さい。



■製品概要

本製品は、コミュニティ FM 放送を利用した音声告知放送の受信機です。
常時、コミュニティ FM 放送を受信しており、放送内の制御信号を検出すると自動的に起動して、緊急放送（もしくは一般放送）をおこないます。

■特長

・災害などをお知らせする緊急放送と、地域情報などをお知らせする一般放送を聞くことができます。
・コミュニティ FM 局からの制御信号を検出すると、自動的に起動します（ラジオ OFF や他局選局中でも起動）。
・緊急放送時はボリュームの位置に関係なく、最大音量で放送します（一般放送時は音量調整可能）。
・緊急放送時は緊急放送灯と照明灯が点滅します（一般放送時は一般放送灯のみが点灯）。
・FM/AM ラジオを選局することで放送を聞くことができます。
・停電時は乾電池で動作します（最大音量で約 6 時間動作）。乾電池が消耗すると電池灯が点滅します。
・停電時や AC アダプタが抜けると照明灯が一定時間（約 30 秒）自動点灯します。
・イヤホンで放送を聞くことができます（イヤホンを差すとスピーカーから放送は聞こえません）。
・圏外灯でコミュニティ FM の受信状況を確認できます（受信状況が悪いと約 3 秒に 1 回点滅）。
・外部アンテナを接続できます。

■安全上のご注意 （必ずお守り下さい）

◆絵表示の意味について

安全に正しくお使いいただくため、いろいろな絵表示をしています。絵表示内容を理解してからお読み下さい。

⚠警 告	使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。
⚠注 意	使用者が障害を負う場合や物的損害の発生が想定される場合を表しています。
⃠	禁止の行為を表しています。
❗	必ず実施していただく行為を表しています。

◆乾電池について

⚠警 告	
⃠	アルカリ乾電池を使用し、＋・－逆接続、ショート、分解、傷をつける、火や水に入れる、新旧・銘柄・異種混合、使いかけの電池、充電式電池の使用はしないで下さい。発熱、液もれ、破裂、故障の原因となります。
⃠	乾電池が液もれした時は、素手で触らないで下さい。液が、眼、皮膚、衣服に付くと、失明、やけど、ケガのおそれがあります。すぐにきれいな水で洗い流し、医師の治療を受けて下さい。
⃠	乾電池は幼児の手の届く場所に置かないで下さい。誤飲のおそれがあります。 万一、飲み込んでしまった時は、すぐに医師の治療を受けて下さい。

⚠注 意	
❗	乾電池が消耗した時は、速やかに新品のアルカリ乾電池と交換して下さい。 消耗したまま放置すると、停電時に放送が聞けなくなり、乾電池が液もれするおそれがあります。
❗	本製品を長期間使用しない時は乾電池を取り出して下さい。乾電池が液もれするおそれがあります。

◆本製品や AC アダプタについて

⚠警 告	
⃠	分解、修理、改造はしないで下さい。感電やケガ、火災や故障の原因となります。
⃠	雷が鳴りだしたら、本製品、AC アダプタ、接続ケーブルに触れないで下さい。感電のおそれがあります。
⃠	水などで濡らさないで下さい。また、濡れた手で AC アダプタ本体やプラグを抜き差ししないで下さい。 感電や故障の原因となります。
⃠	布団などでおおわないで下さい。熱がこもり変形や火災の原因となります。
⃠	AC アダプタを抜く時は電源コードを引っ張らないで下さい。 電源コードが傷つき、火災や感電の原因となります。
⃠	付属以外の AC アダプタを使用しないで下さい。また付属の AC アダプタを他の製品に使用しないで下さい。 火災や故障の原因となります。
❗	AC アダプタは AC100V コンセントの奥までしっかりと差し込んで下さい。 ゆるみがあると、火災や感電の原因となります。
❗	煙り、異臭、異音などの発生、万一内部に水が入った時は、すぐに電源を切って下さい。 火災や感電のおそれがあります。

⚠注 意	
⃠	本製品を次のような場所には設置しないで下さい。火災や故障、性能低下の原因となります。 ・直射日光が長時間あたる場所、使用温度範囲を超えた高温または低温の場所、高湿度の場所 ・振動衝撃の影響を受ける場所、ほこりの多い場所、腐食性ガスの発生する場所 ・雨や水滴のかかる場所、屋外など（本製品は防水型ではありません）
⃠	不安定な場所や上に物を置いたりしないで下さい。倒れたり、落下によるケガ、故障の原因となります。
⃠	通電中の AC アダプタに長時間触れないで下さい。低温やけどの原因となります。
⃠	AC アダプタに可塑剤を含む製品（合成皮革、ビニル製クロスなど）が触れないようにして下さい。 AC アダプタの色が合成皮革などに移る場合があります。
⃠	操作スイッチなどを棒や器具で操作しないで下さい。故障の原因となります。
❗	アンテナ切換スイッチの操作は小さなドライバなどでおこなって下さい。 大きなドライバを用いると過度な力が加わり、破損するおそれがあります。
❗	設置場所により受信感度は変わります。良好に受信できる場所へ設置して下さい。
❗	AC アダプタプラグは、本製品の電源ジャックに「カチッ」と音がするまで差し込んで下さい。 奥までしっかり差していないと乾電池が消耗し、停電時に放送を聞けないおそれがあります。

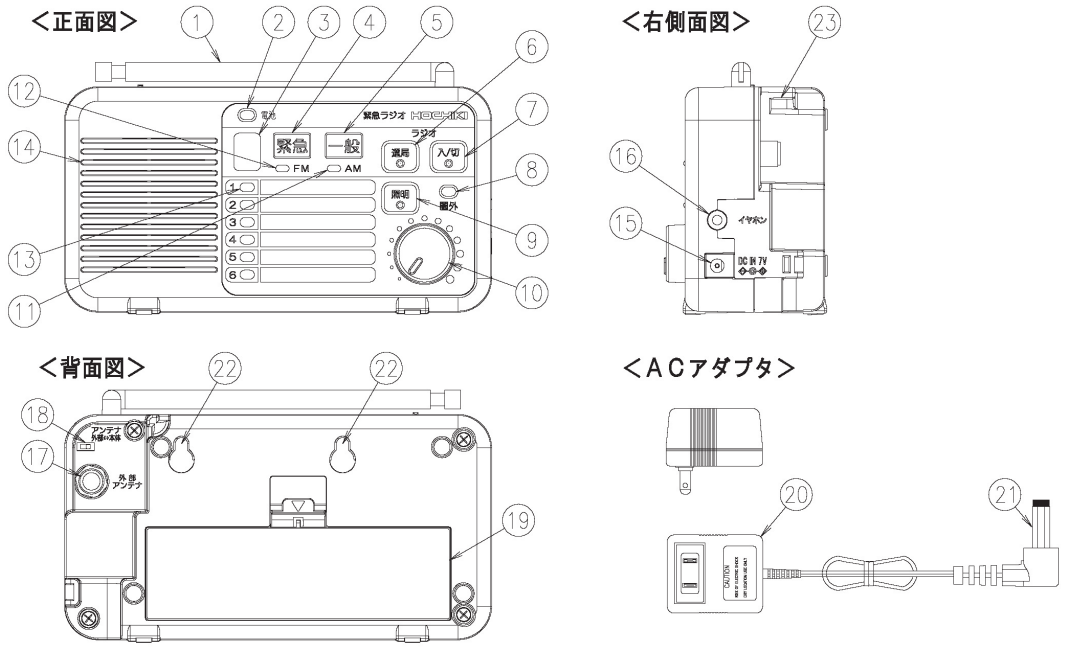
※本製品はコミュニティ FM 放送を利用した音声告知放送を受信する物であり、お客様に対する損害を回避する物ではありません。また、放送受信の可否に関わらず、何らかの理由で発生した損害を保証する物でもありません。

■お手入れ

・汚れは、中性洗剤をうすめた物を柔らかい布に浸し、固く絞って拭き取って下さい。

・磨き粉、粉石けん、ベンジン、シンナー、ワックス、石油、アルコール、熱湯などは、表面を傷める原因となります。絶対に使用しないで下さい。

■各部の名前とはたらき



1	本体(ロッド)アンテナ	FM からの信号を受信、伸縮式、最大長 60cm
2	電池灯(橙色)	橙点灯:乾電池正常 橙点滅(約 3 秒に 1 回):乾電池が消耗、または入っていない 消灯:AC アダプタと乾電池、両方とも電源が供給されていない
3	照明灯(白色)	白点灯(約 30 秒):照明スイッチを押す、AC100V から乾電池動作に切換時 白点滅:緊急放送を受信中
4	緊急放送灯(赤色)	赤点滅:緊急放送を受信中
5	一般放送灯(橙色)	橙点灯:一般放送を受信中
6	ラジオ選局スイッチ	ラジオ ON でスイッチを押すとラジオ局を選局 「FM1→…→FM6→AM1→…→AM6→FM1」の順に選局、未設定局はスキップ
7	ラジオ入/切スイッチ	ラジオ OFF でスイッチを押すとラジオが ON ラジオ ON でスイッチを押すとラジオが OFF コミュニティ FM からの告知放送中にスイッチを押すと告知放送が強制 OFF
8	圏外灯(橙色)	橙点滅(約 3 秒に 1 回):コミュニティ FM からの告知放送が受信不可 消灯:コミュニティ FM からの告知放送を受信可能
9	照明スイッチ	照明灯 OFF でスイッチを押すと照明灯が ON 照明灯 ON でスイッチを押すと照明灯が OFF
10	音量調整ボリューム	左回しで音量小(最小は消音)、右回しで音量大(緊急放送時は音量調整不可)
11	AM ラジオ灯(橙色)	橙点灯:AM ラジオを選択中(受信中)
12	FM ラジオ灯(橙色)	橙点灯:FM ラジオを選択中(受信中)
13	ラジオ局灯(橙色)	橙点灯:受信中のラジオ局番号を表示(簡易インジケータ時は受信状況を表示)
14	スピーカー	放送音声を出力
15	電源ジャック	専用 AC アダプタプラグを接続
16	イヤホン用出力端子	イヤホンを接続(イヤホンを差すとスピーカーから放送は聞こえません)
17	外部アンテナ用入力端子	外部アンテナを接続する場合に使用
18	アンテナ切換スイッチ	「本体(右)」側:本体(ロッド)アンテナ、「外部(左)」側:外部アンテナ
19	電池フタ	フタをあけて乾電池を入れます(単 3 アルカリ乾電池を 4 本使用)
20	専用 AC アダプタ本体	AC100V コンセントに接続
21	専用 AC アダプタプラグ	本体の電源ジャックへ接続
22	壁面取付穴	壁面取り付け時のネジに引っかける穴
23	ストラップ取付穴	ストラップを取り付ける穴

■AC アダプタの接続と乾電池の入れ方

⚠注 意	
⃠	本製品は防災用のラジオであり、乾電池のみで動作する通常のラジオとは異なります。 **非常時に持ち出す時以外は AC アダプタを抜かないで下さい。** 停電時用の電源である乾電池が消耗して、停電時に放送が聞けなくなります。
❗	**電池灯が点滅した時、乾電池を入れて 1 年が経過した時、使用期限を経過した時は、新品のアルカリ乾電池と交換して下さい。**そのまま放置すると液もれや放送が聞けないおそれがあります。

◆手順

①**AC アダプタプラグを本製品の電源ジャックに「カチッ」と音がするまで差し込んで下さい。**

②AC アダプタ本体は AC100V コンセントの奥まで差し込んで下さい。

❗奥まで差して あるのか確認！

③**電池灯が点滅（約 3 秒に 1 回）することを確認して下さい。**

❗点滅を 確認！

④矢印の方向に電池フタのツメを押しながら引っ張り、電池フタを開けて下さい。

⑤電池収納部の＋・－の極性にあわせ、新品の単 3 アルカリ乾電池 4 本を入れて下さい。

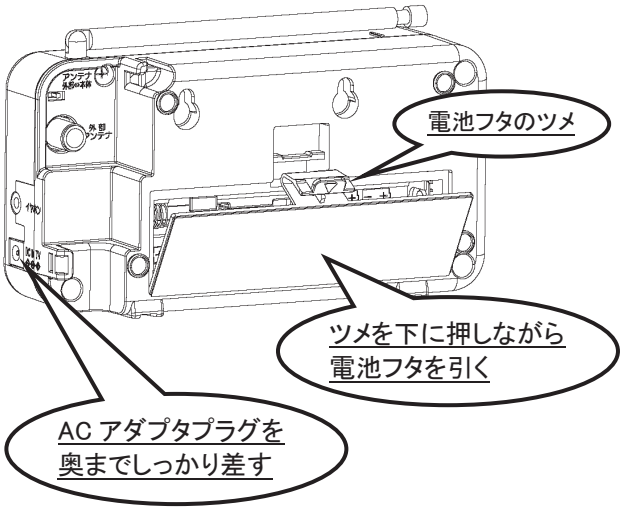
⑥**電池灯が点灯することを確認して下さい。**

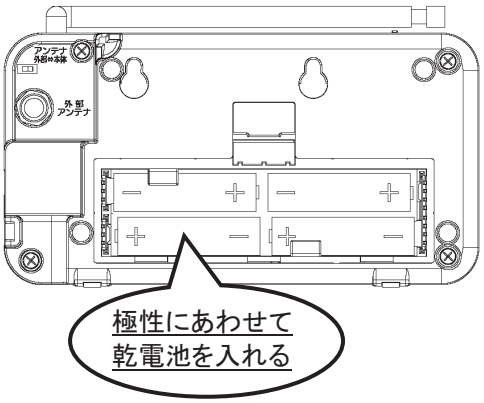
❗点灯を 確認！

⑦電池フタを閉めて下さい。

❗最後に 再確認！

⑧**もう一度、AC アダプタプラグを本製品の電源ジャックに奥まで押し込んで下さい。**





■設置方法

⚠注 意	
⊘	薄い壁や石膏ボード、振動の多い場所に取り付けないで下さい。落下によるケガや故障の原因となります。
⊘	壁の中に配線などがある場所にネジを取り付けないで下さい。 配線などの破損やショート、ケガをするおそれがあります。
!	受信状況を十分に確認してから設置して下さい。 気象、昼夜、家具の配置やシャッターの開閉など、様々な要因で受信状況が変わるおそれがあります。
!	圏外灯や簡易インジケータは目安です。受信状況により正常に表示できない場合があります。 非常時に備え、定期的にコミュニティ FM 放送を聞き、良好に受信できることを確認して下さい。 受信状況が悪い(圏外灯が点滅)とコミュニティ FM 起動の告知放送が聞けないおそれがあります。
!	本体アンテナを動かす時は、人や周囲の物に注意して下さい。また、本体アンテナが人や周囲の物に ぶつからないよう設置して下さい。ケガをしたり、本体アンテナや周囲の物を破損するおそれがあります。
⊘	本体アンテナを動かす時は、過度な力を加えたり、可動方向以外に動かしたりしないで下さい。 本体アンテナが破損して、放送が聞けなくなります。
⊘	外部アンテナ用入力端子には、指定の外部アンテナ、または F 型コネクタ(芯線ピン付き)の付いた同軸 ケーブル以外は接続しないで下さい。故障の原因となります。

①設置にあたり次のような場所を選んで下さい。

・本製品の質量に耐えられ、落下したり、人にぶつからない。

・AC100V コンセントが確保できる。

・放送灯やスピーカーが隠れず、操作スイッチやボリュームが人の手で操作できる。

②アンテナ切換スイッチが「本体(右)」側になっていることを確認して下さい。

③コミュニティ FM の受信状況が悪いと圏外灯が点滅します(約 3 秒に 1 回)。圏外灯が消灯するように本体アンテナを調整して下さい。コミュニティ FM 放送を聞き、良好に受信できることも確認して下さい。

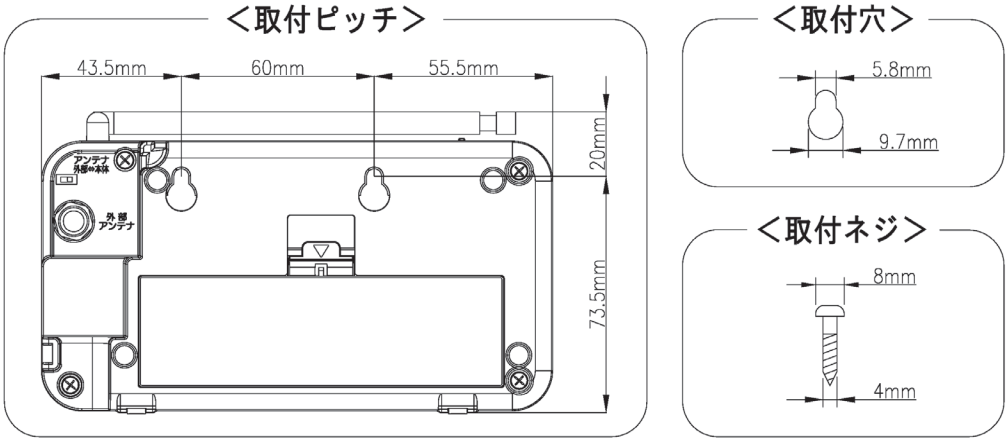
※本体アンテナは動く方向が決まっています。無理に角度を変えることはしないで下さい。

【壁面に取り付ける場合】

取付ネジは付属しておりません。市販ネジを 2 本、使用して下さい(推奨:ネジ頭径 8mm、ネジ径 4mm)。

①ネジを壁面に取り付けて下さい。下図の取付ピッチに従い、ネジ首下を約 4mm 残して取り付けて下さい。

②本製品背面の取付穴にネジを引っかけて、しっかりと固定して下さい。



【外部アンテナを接続する場合】

外部アンテナを使用する時は、アンテナ切換スイッチを「外部(左)」側に切り換えて下さい。外部アンテナ用入力端子に外部アンテナプラグを接続し、外部アンテナ本体は受信良好な場所に固定して下さい(電波の状況によっては、外部アンテナを接続しても放送を受信できないことがあります)。

外部アンテナのケーブル接栓は L 字の物を使用して下さい。L 字でない場合は、接栓が L 字の市販ケーブルで中継して下さい。L 字以外の接栓を使用すると、壁面などに近接して設置できないことがあります。

■使用方法

⚠注 意	
❗	電池灯が点滅している時は、乾電池が消耗、または入っていません。新品の乾電池を入れて下さい。 乾電池が消耗、または入っていないと、停電時に放送が聞けないおそれがあります。
❗	スイッチやボリュームを操作する時は、本体を支持しながらおこなって下さい。
🚫	スピーカーはふさがないで下さい。放送が聞こえなくなります。
🚫	スピーカーに耳を近づけないで下さい。最大音量で放送された時に、ケガをするおそれがあります。
🚫	照明灯を見続けたり、本体アンテナに顔を近づけないで下さい。ケガをするおそれがあります。
🚫	家電製品や磁気を発する物を近づけないで下さい。受信感度が悪くなるおそれがあります。
🚫	磁気の影響を受けやすい物（家電製品など）を近づけないで下さい。それらが故障するおそれがあります。
❗	圏外灯や簡易インジケータは目安です。受信状況により正常に表示できない場合があります。 非常時に備え、定期的にコミュニティ FM 放送を聞き、良好に受信できることを確認して下さい。 受信状況が悪い（圏外灯が点滅）とコミュニティ FM 起動の告知放送が聞けないおそれがあります。
❗	イヤホンは 3.5Φモノラルミニジャック 2 極の物を使用して下さい。 2.5Φや 3 極以上のイヤホンは接続しないで下さい。正常に動作しないことがあります。
❗	イヤホンを差すとスピーカーから放送は聞こえません。イヤホン使用後は必ずイヤホンをはずして下さい。

【コミュニティ FM 起動の告知放送を受信（操作無しで自動起動）】

・緊急放送を受信すると、緊急放送灯と照明灯が点滅し、最大音量で告知放送がされます（音量調整不可）。

・一般放送を受信すると、一般放送灯が点灯し、告知放送がされます（音量調整可能）。

【ラジオを受信】

・ラジオ OFF でラジオ入/切スイッチを押すとラジオ ON、ラジオ ON でスイッチを押すとラジオ OFF となります。

・ラジオ選局スイッチを押すたびに、ラジオ局が下記のように切り換わります。

「FM1→…→FM6→AM1→…→AM6→FM1→…」（未設定のラジオ局はスキップ）

※FMは本体アンテナの伸縮や方向、AMは本製品本体の向きを変えることで、受信感度が変わります。

※告知放送を受信すると自動的にコミュニティ FM に切り換わり、放送終了後は元のラジオ局へ戻ります。

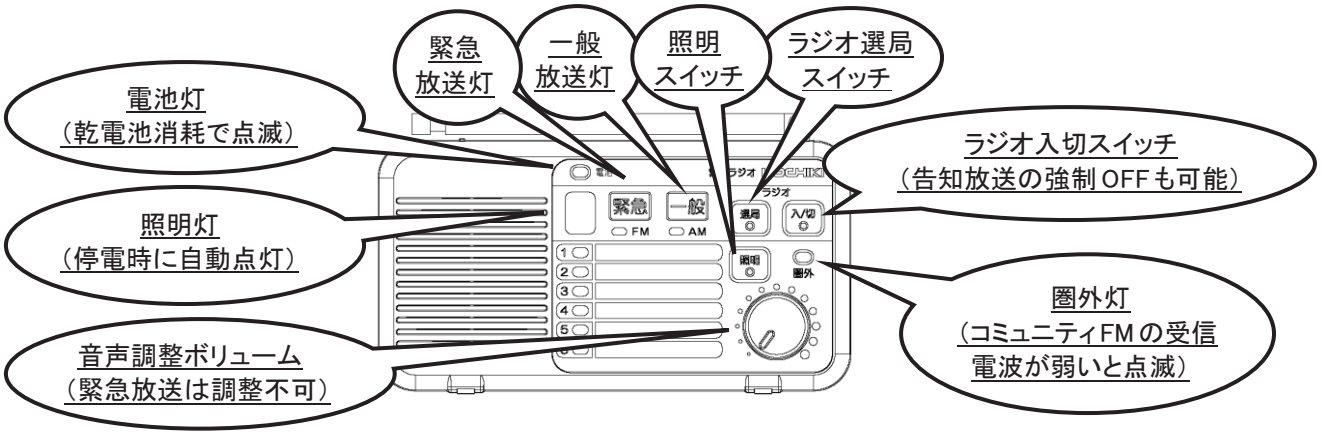
【照明灯を点灯】

・照明灯 OFF で照明スイッチを押すと照明灯 ON、照明灯 ON でスイッチを押すと照明灯 OFF となります。

・AC100V から乾電池動作に切り換わると照明灯が自動 ON となり、約 30 秒後に自動 OFF となります。

【受信状況の調査（簡易インジケータ）】

・ラジオ局を選局して照明スイッチを押すと、受信状況に応じてラジオ局灯が点灯します（電波強い：6 個、電波普通：4 個、電波弱い：2 個）。照明スイッチを押すか、約 30 秒経過すると、自動的に元に戻ります。



■故障かと思ったら

お問い合わせや修理依頼の前に、もう一度、下記のことをご確認下さい。

現　象	考えられる原因	処置方法
電池灯が消灯	AC アダプタが本製品の電源ジャックまたはコンセントから抜けており、乾電池も入っていない（電源が供給されていない）	AC アダプタプラグを本製品の電源ジャックに奥までしっかりと差し込んで下さい AC アダプタ本体を AC100V コンセントに奥までしっかりと差し込んで下さい 差し込み後、新品の乾電池を入れて下さい
電池灯が点滅	AC アダプタが本製品の電源ジャックまたはコンセントから抜けており、乾電池が消耗した	AC アダプタプラグを本製品の電源ジャックに奥までしっかりと差し込んで下さい AC アダプタ本体を AC100V コンセントに奥までしっかりと差し込んで下さい 差し込み後、新品の乾電池を入れて下さい
	乾電池が消耗、または入っていない	新品の乾電池を入れて下さい
	乾電池の極性が間違っている	乾電池の極性を正しく入れて下さい
告知放送やラジオが聞こえない	音量調整ボリュームの設定が小さい	音量調整ボリュームを確認して下さい 右に回すと音量が大きくなります
	アンテナ切換スイッチの設定が間違っている	使用しているアンテナ側に設定してください
	イヤホンを差したままになっている	イヤホンをはずして下さい
	家電製品や磁気を発する物が近くにある	家電製品や磁気を発する物と離して下さい
	受信状況が悪い	FM ラジオの場合は、本体アンテナの調整、電源コードの引き回しや設置場所を変更して下さい 上記処置をおこなっても改善しない場合は外部アンテナを接続して下さい
		AM ラジオの場合は、本体の向き、電源コードの引き回しや設置場所を変更して下さい
圏外灯が点滅	アンテナ切換スイッチの設定が間違っている	使用しているアンテナ側に設定してください
	受信状況が悪い	本体アンテナの調整、電源コードの引き回しや設置場所を変更して下さい 上記処置をおこなっても改善しない場合は外部アンテナを接続して下さい
緊急放送灯 一般放送灯 が消灯しない	告知放送の終了信号を検出できなかった	ラジオ入/切スイッチを押して、告知放送を終了させて下さい
照明灯が点灯	AC アダプタが本製品の電源ジャックまたはコンセントから抜けている	AC アダプタプラグを本製品の電源ジャックに奥までしっかりと差し込んで下さい AC アダプタ本体を AC100V コンセントに奥までしっかりと差し込んで下さい

・その他に異常がある時は、AC アダプタと乾電池を一度抜いて、電池灯の消灯確認後、再度入れ直して下さい。

・上記処置をおこなっても問題が解決しない場合は、本製品の故障が考えられます。

■仕様

項目	適用	備考
LED 表示	電池(橙)、一般放送(橙)、緊急放送(赤)、照明(白) ラジオ局(橙)、AM(橙)、FM(橙)、圏外(橙)	
動作モード	緊急一斉放送:全ての受信機にて放送	最大音量で放送
	一般一斉放送:全ての受信機にて放送	音量調整可能
	FM/AM ラジオ:ラジオ入/切スイッチを押すことで放送	音量調整可能
FM受信周波数	76.0～95.0MHz の指定チャンネル	工場出荷時設定 最大 6ch 設定可能
AM 受信周波数	531～1602kHz の指定チャンネル	工場出荷時設定 最大 6ch 設定可能
最大音量(dB)	約 80	
外部アンテナ用入力端子	F 型コネクタ	75Ω
イヤホン用出力端子	3.5Φモノラルミニジャック(2 極)	
バックアップ方式	単 3 アルカリ乾電池 4 本	
停電時最大動作時間	連続放送時:約 6 時間、待機時:約 72 時間	使用する電池により異なる
電源電圧(V)	DC7	
使用温度範囲(℃)	0～40	
寸法(mm)	85(H)×159(W)×52(D)	
質量(g)	約 390	乾電池含む
付属品	専用 AC アダプタ(CA-ER-ADP03)、単 3 アルカリ乾電池(4 本)	仕様により異なる

●本製品は製品改良のため、外観、仕様の一部を予告なく変更することがあります。 KT-652-3

販売店／お問い合わせ先

火災報知・消火・トンネル防災・情報通信・出入管理など各種システムの製造、販売、施工、保守
ホーチキ株式会社
本 社 〒141-8660 東京都品川区上大崎 2-10-43 TEL03(3444)4111 FAX03(3444)4118
お客様ご相談窓口 0120-919-856 受付時間 月曜～金曜 9:00～ 17:00(祝祭日を除く)